

■2022-2023 年度地区運営方針■

創造しよう未来への調和
～ロータリーに DEI の爽やかな風を～

ロータリーに入り、自分の人生はとても充実している。
ロータリーに入り、かけがえのない友人をえることができる。
ロータリーに入り、人のため、社会のために役立つことができる。



人間力を高め 生き方のモチベーションをあげ 砂たかな人生を創造できる
それがロータリークラブではないでしょうか

■創造

日本語訳では、イマジン＝想像 になります。
地区活動方針では、ジェニファー・ジョーンズ会長の「篤い想い」を実現するために、“想像から創造へ” 一歩前進してまいります。



■未来

想像とは、行動への呼びかけ、であるととらえています。未来にむけての、架け橋、想像したものを創造していく重要性。
夢を持ち将来へ、未来にむけて行動するかどうか、を決めるのは自分自身です。ロータリアン一人一人の“篤い想い”、そしてクラブの“熱い想い”です。
2770 地区は、未来に向けて発信していきます。



■調和

1933 年の第 24 回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの演説で 90 年前に話されています。
2770 地区は、想像する未来に向け、2400 名のロータリアンのモチベーション向上、そして、74 のクラブの活性化の支援を最優先にインクルージョン（調和）を目指します。

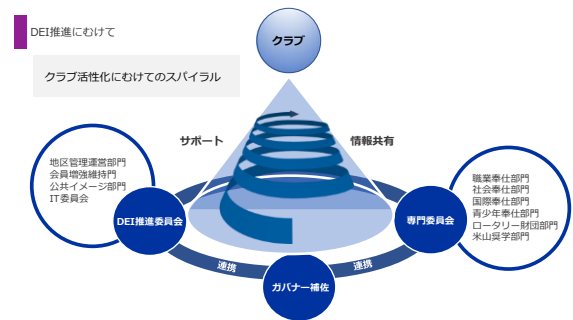
■DEI の爽やかな風を

2770 地区は、高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）を推進し、学び、向上し続けていくことに真摯に取り組めます。

■想像から創造へ 具体的な行動

DEI の推進にむけ、ロータリアンのモチベーション向上、クラブの活性化、ロータリーを元気にする活動へむけた支援のための行動計画。

クラブの主人公はロータリアン一人一人です。ロータリーの主役はクラブです。クラブ活性化にむけ、会員増強維持を推進します。



■DEI 推進にむけて

DEI の推進には従来の組織の活動に加え、組織間の横連携が必要になります。
地区チームが有機的に機能し、チーム内の情報共有を正確に速く進めることを目的に、DEI 推進委員会、専門委員会と、担当別の体制でクラブの活動をサポートします。

- DEI 推進委員会：地区管理運営部門、会員増強維持部門、公共イメージ部門、IT 委員会
・管理運営部門を中心に、三部門、一委員会が連携して進めることにより、DEI の推進を進めます。
- 専門委員会：職業奉仕部門、社会奉仕部門、国際奉仕部門、青少年、奉仕部門、ロータリー財団部門、米山奨学部門
・専門委員会として目的が明確にあり、かつ、奉仕を目的とした部門委員会及び財団から構成し、インパクトの高い活動を目指します。

■クラブ活性化にむけて、地区からクラブへ

メンバー及びクラブが自立し、充実したロータリーライフとなるように、クラブと地区とのコミュニケーションを大切にいたします。
2770 地区 74 のクラブごと、地域や構成メンバーの違いなど考慮し、クラブの抱える課題、戦略計画の実行にむけての情報共有、情報交換、サポートを実施します。

DEI 推進委員会では、3 部門 1 委員会の連携により、DEI の推進、会員増強維持、クラブ活性化にむけての情報交換、実行計画立案、調整と準備の実施に取り組めます。
専門委員会では、精度が高くインパクトが強い奉仕の実施に向け、情報共有、青少年、米山、財団についてはプログラムの目的や促進についてのご説明、事例のご案内、申請支援など、今まで経験がないクラブに対しても、お取組みができるように丁寧にアドバイスをさせていただきます。
また、クラブとの連携強化のためにガバナー補佐との積極的な連携強化を進めていきます。

■クラブ活性化にむけて、各クラブからの発信

2770 地区の全てのクラブの皆様積極的にロータリーの活動にかかわっていただく予定です。
既にガバナー補佐を中心にご検討いただいておりますが、それぞれのグループごとに、ロータリークラブとしてふさわしいインパクトのある奉仕活動を、地区大会までに必ず実施いただき、地区大会でグループごとに発表していただく予定です。